

空き家対策推進のための全国的な協議・検討の場の設置・運営事業

(一般社団法人すまいづくりまちづくりセンター連合会)

課題と目的	全国の地方公共団体等が取り組む空き家対策の課題解決のため、具体的課題等について情報共有し、専門家と連携して対応方を協議・検討する場を設置することを目的とする
取組内容	・全国空き家対策推進協議会の設立・運営(設立総会・部会の開催) ・会員(全国の市区町村)が協議・検討・情報共有可能な場の設置
成果	・各部会において検討された課題・対応方策等のとりまとめ ・ホームページ・掲示板の公開

全国空き家対策推進協議会

〈構成員〉

- 市区町村、都道府県(1,047団体※)
- 連携専門家団体(27団体※)
- 顧問(建築研究所・国総研担当官)

会長:岡山県総社市
副会長:京都府井手町

企画・普及部会

部会長:岡山県総社市
○市区町村(25団体)
○顧問

協議会全体の取組方針等についての協議・検討、先進的な取組を見極めた情報提供、政策提言案の検討

所有者特定・財産管理制度部会

部会長:東京都板橋区
○市区町村(18団体)
○有識者 ○顧問

空き家所有者の効率的な探索方法等の検討、財産管理制度の活用推進方策等の検討

空き家バンク部会

部会長:静岡県浜松市
○市区町村(19団体)

空き家バンクへの登録促進方策、空き家・空き地の活用促進方策等の検討

※平成30年3月31日時点

事務局:すまいづくりまちづくりセンター連合会

空き家対策に係る課題に対して事例・解決策等の意見を収集・整理、及び情報提供

The image shows a screenshot of the association's website. At the top, there is a table listing member organizations, including their names, addresses, and contact information. Below the table, there is a section titled '空き家バンク' (Empty House Bank) which features a 3D illustration of houses and text describing the registration process and the benefits of using the bank. The website layout is clean and professional, with clear navigation menus.